

	就学前期	学齢期
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を好きになることが重要 ・絵本に触れることを大切にする ・親への働きかけが重要 ・幼稚園でも1人1台タブレットがあればよい ・読み聞かせは良い取り組みである ・保護者対象の絵本の読み聞かせは効果がある ・読書は言語力を身につけるために大切なこと ・絵本の読み聞かせを通じて、自分で本を読む力が身についてくる ・こども図書館は本に興味をもつ環境が整っている ・こども図書館への来館をきっかけとして、絵本が好きな子どもたちが増えることを期待したい ・こども図書館の講座の中でも絵本の大切さを伝えていく ・環境が大事。保育所は本が少ない ・図書館探検は良い取り組みである。家に帰ってからも、保護者に楽しそうに報告したという話をよく聞く。後日、保護者と一緒に図書館に来るケースもある。 ・小中学校だけでなく、各園への本の配送などもあれば良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙とデジタルとの併用が重要 ・小学生も中学生も紙の本は大好きである ・絵の本ひろばは、中学生でも興味を示す子が多かった ・学校で活動するボランティアの数が減っている ・学校図書館は魅力的な場所である。気軽に利用できる工夫があればいい。 ・学校司書の配置。各校1名にしてほしい ・校区の小中学校で連携して、本を動かすことができれば効率的に読書環境の充実が図れるのではないか ・読み聞かせボランティアについて、地域に埋もれている人を発掘できないか（各学校で募集など） ・廊下に書架を置くなど、気軽に本に触れる場所があればよい ・SNSの普及により、読む力が低下している ・就学前からの土台作りが大事 ・ズームでビブリオバトルを開催している学校もある ・家に帰るとスマホに触れることが多くなるので、スマホに触れることができない学校での滞在時間に、いかに紙の本に触れることができるかが重要。